

フランス リモージュ市との 姉妹都市提携10周年 さらに深まる友好の絆

問 交流学び課 ☎97・1336

市がフランス・リモージュ市と姉妹都市となってから10周年を迎えます。これまで、両市民の相互訪問など、多彩な交流で親交を深めてきました。これからも友好の絆をさらに深めていくことが期待されます。

リモージュ市のあらまし



リモージュ市は、リムーザン地方の中心都市で、オート・ヴィエンヌ県の県庁所在地です。

人口の多くが窯業関係の仕事に従事しています。窯業(リモージュ焼)のほか、エナメル(七宝焼)やステンドグラスでも有名な街であることから、リモージュは「火の芸術の都」とも呼ばれています。



- ◆ 人口は、瀬戸市と同じくらいの約14万人
- ◆ 面積は77km²(瀬戸市は111.61km²)
- ◆ リモージュ焼と呼ばれる磁器の生産が盛ん

これまでの交流

産業、文化、やきものなどの分野で多彩な親交



10年の間に、ファインセラミックス分野での産業交流や、リモージュ市で2年に1度開催される姉妹都市連合コンサートへ参加するなど、さまざまな交流を重ねてきました。また、美術展への作品出展、陶芸家の瀬戸市滞在など、やきもの関連の交流も行ってきました。



姉妹都市提携10周年記念事業

「リモージュデイズ」を開催します! 場 瀬戸蔵2階



① オープニング&フランス音楽コンサート

10/19 土

時 午後1時~3時30分
(開場:午後0時30分)

瀬戸市出身の浜崎久美子さんによるシャンソンと、リモージュ市出身バンド「Artuan de Lierrée」が作り出す音楽をお楽しみください。



©Christophe Pean Photography



② 田崎真也トークショー

10/20 日

時 午後1時~2時30分
(開場:午後0時30分)

世界最優秀ソムリエ(1995年度)である田崎真也さんが、フランスにおける地方の豊かな食文化についてお話しします。

①②共通事項

- 定 各日300人(先着順) 対 小学生以上 料 無料
- 申 9月2日(月)から、はがき・FAX・Eメールで、
①イベント名(AまたはB、AB両方に参加)
②参加者代表の氏名(ふりがな)・住所・電話・FAX番号・Eメールアドレス③参加人数を記入し、お申し込みください。
※各イベントで参加者代表や人数が異なる場合は、その旨を記入してください。

送付先

〒489-0044 栄町45 パルティセと3階 瀬戸市国際センター「リモージュデイズ係」
FAX 97・1171 Eメール setokoku@gctv.ne.jp

ステンドグラスワークショップ 当日受付

10/19 土

時 午後1時~4時
定 30人(先着順)
対 小学5年生以上
料 キーホルダー150円
ストラップ100円



世界遺産「シャルトル大聖堂」のものを始め、フランスの街や生活を彩るさまざまなステンドグラス。ステンドグラスを使って、キーホルダーやストラップを作りませんか。

香りのデザイン 当日受付

10/20 日

時 午前11時~午後3時の間で
所要時間15~20分
(定員になり次第、受付終了)
定 100人(先着順)
対 小学生以上



料 ルームフレグランス500円、サシェ300円
フランスの歴史上有名な、ナポレオンやマリー・アントワネットなどにちなんだ香りや、オリジナルのサシェ(匂袋)やルームフレグランスを作りませんか。

◆リモージュ市パネル展&セシル・シャロイさんの作品紹介 (10/19 土・20 日)

国際交流をしたお2人に聞きました!

お二人のような、若い世代の皆さんによる積極的な交流により、瀬戸市とリモージュ市の友好関係が今後さらに深まっていくことを期待します。



セシル・シャロイ さん (瀬戸市に滞在して作陶活動)

「釉薬技術の素晴らしさを学びました」

今まで、釉薬に興味がなく、フランスの作り方に縛られていましたが、瀬戸市で釉薬技術の素晴らしさを学び、作品作りに活用できるようになりました。釉薬のかけ方一つでいろいろと変化するのは楽しいです。



いなぎ りさ 稲垣 里紗 さん (リモージュ市音楽交流で箏を演奏)

「音楽を通じて、言葉を越えた交流ができました」

オーケストラに交じって箏を演奏するのは大変難しかったのですが、良い経験になりました。リモージュ市の方に日本の伝統楽器を伝える機会を得るとともに、フランスの伝統楽器を教えてもらう機会もあり、音楽の知識が広がりました。

